

まちかど

● 荏原第一地域新聞 ●

花めぐり

サザンカ

サザンカは、童謡「たきび」の中にも歌われているように、晩秋から咲き始める冬の花です。

日本生まれのサザンカは古くから庭木や生け垣に植えられ、寒風の中でも健気に花を咲かせます。葉や花がツバキに似ていますが、一番の違いは花の散り方です。ツバキは花ごと落ちるのですが、サザンカは花びらが一片ずつ、ハラハラと散ります。木の下に散り敷く花びらも、また風情があります。「山茶花(サザンカ)の花のこぼれに掃きとどむ 虚子」。

写真は、林試の森公園・森の広場のサザンカです。白色にほんのりと桃色がかかる一重咲きの可愛い花です。
(広報委員 河原マサ江)



ごみ拾いを競い合った参加者の皆さん



青少年地区委員会は、11月10日(土)、「G-1グランプリ2012」と題する地域清掃を実施しました。今年で2回目の開催となるこの企画は、小山台小学校、後地小学校、小山小学校の3校のPTAとの共催によるもので、決められたエリアと時間内でごみを拾い、拾い集めたごみの量を競い合うスポーツ感覚のごみ拾いです。

当日は、5名以内のチーム単位で、荏原第一管内の小学校や町会から17チーム65名の方が参加しました。集合会場である小山台小学校で開会式を行ない、午前9時30分より競技がスタート。参加者は管内を範囲にして1時間という制限の中、チームメイトと協力しながらごみ拾いを行ないました。競技中は、3校のPTAの方や地区委員がチームサポーターとして子供たちを見守り、無事に終了することができました。

引きつづき会場で各チームのごみを計量。表彰式が開かれるまでの間、品川清掃事務所荏原庁舎の皆さんの協力によりスケルトン清掃車への積み込みを体験しました。清掃車の中にごみが積み込まれていく様子がよくわかりました。

表彰式では、地区委員会副会

★G-1グランプリ2012★

75名が参加して地域清掃を実施

青少年地区委員会

町会紹介

小山台1丁目東町会

今回は、町内の小山台小学校で飼われている2匹の黒豚を紹介します。

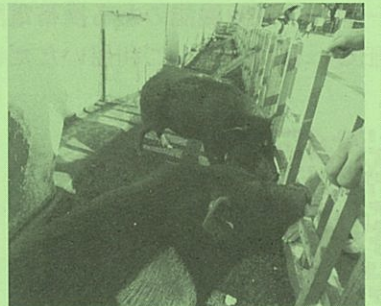
この2匹の黒豚は、学校技能主任用務員の新田家で生まれ、小山台小学校に預けられてからは哺乳瓶で育てられました。飼育委員の児童たちと担当の先生のお世話の甲斐があって、9月5日で満1歳を迎えることができました。

名前は「バニラ」と「カカオ」、2匹ともメスです。バニラはとにかく食べるのが大好き。カカオは人見知りする性格のようです。

4月現在の体重は、バニラが17キログラム、カカオが15キログラムでした。その後、成長とともに計量が困難になりました。今では、丸々と太った体型から推測すると20キログラムを軽く超えているのではないのでしょうか。

2匹は短い足でトコトコと校庭中を走り回っています。その姿は滑稽で、思わず「それ行けドンドン」と声をかけてしまうほどです。みんなに可愛がられ、今や学校の人気者になっています。

(広報委員 川崎喬子)



松寿会(小山5)が輪投げ大会で準優勝

品川区主催の第2回品川区高齢者輪投げ大会が11月12日(月)、区立総合体育館で行なわれました。当日は42チームが参加して熱戦が繰り広げられ、荏原第一地域センター管内から出場的小山5丁目町会松寿会が準優勝に輝きました。また、小山4丁目町会高砂会は惜しくも3位に終わりました。



銀メダルを胸に喜ぶ松寿会チーム

【2位】チーム・ボナール(中原町会) 【3位】チーム2組(小山台小) 【4位】チーム39(中原町会) 【5位】ゲームボーイズ(荏原4丁目町会)

【1位】ブルーマン(小山台小)

長より上位5チームに表彰状と賞品が授与され、参加者には景品が手渡されました。

上位5チームは次のとおり。

【歳末たすけあい運動】に
ご協力を
「歳末たすけあい運動」が12月1日から同31日まで実施されています。高齢者の方への援助、地域福祉事業に活用いたします。町会で取りまとめていますので、ご協力をお願いいたします。

【問い合わせ】品川区社会福祉協議会 ☎5718-7171

なお、10月に実施しました荏原第一地域センター管内の日赤共同募金では、214万8370円の募金が集まりました。ご支援ご協力ありがとうございました。